

8月の予定表	
1日(水)	誕生会
8日(水)	避難訓練 (靴下の替えをお願いします)
24日(金) 25日(土)	こぶしの家キャンプ

保護者の方へお知らせ

- 夏休みの間は、登所時に、**健康チェック表**の記入をお願いします。朝の体温を記入する箇所がありますので、自宅で検温をして登所してください。
- プール用バックの中に着替えの服を入れてください。**(午後からのプールであり、汗をかいた服を着替えるため)
- ぞうきん1枚とティッシュ1箱**のご協力をお願いします。
- 通用門を離れる際、**大人が必ずロックをするよう**お願いします。

Let's 手作り!



今回紹介するのは手作りの優勝トロフィー(笑)
作り方は簡単。トロフィーをカラー印刷して貼り付けるだけ!「こんなものが・・・」と思うかもしれませんが、このトロフィー、いろいろな場面で活躍するんです。ゲームで勝ったこどもに手渡し優勝を祝ったり、トロフィーを隠して宝探しをしたりと大活躍。ちょっとした工夫でいろいろなあそびが広がります。ぜひご家庭でも勝利を祝う時に作ってみては・・・?

きりとり

<お悩み・要望・質問>

こちらの部分を切り取ってご提出ください

編集後記

猛暑が続く中、夕方には暑さで疲れ、家に帰ってもなかなかご飯を作る気になれません。何か食べないと、でもまだ動きたくない・・・と悩んでいたら、気がつけば夜中ということもしばしば。しっかり食べてしっかり寝ないと体調を崩しそうな気がします。この夏の暑さのピークは早くも過ぎたと言いますが、まだまだ暑さが残ります。体調を崩さないよう、今一度自分の私生活を見直そうと思いました。

牧 嵩之



こぶしの花だより

平成30年8月1日発行 52号
社会福祉法人岡山こども協会
放課後等デイサービス **こぶしの家**
日中一時支援事業 **かりんの家**
〒709-0802 岡山県赤磐市桜が丘西 10-2-16
TEL086-958-5601 FAX086-958-5602

Yahoo、Googleで検索

こぶしの家 赤磐

検索



被災地に思いを馳せて

夏休みが始まって1週間が経ちました。酷暑が続いていますが、毎日プールに入ったり、室内活動の充実を図ったりして、暑さをしのぎながら過ごしています。熱中症による事故の報道があるたび、こどもだけでなく職員の私たちも体調管理には十分気を付けていかなければと身を引き締めさせられています。

6月の大阪の地震、7月の西日本豪雨と、立て続けに起きた自然災害によって、未だ避難所や仮設住宅などでの生活を余儀なくされている人がたくさんおられると思います。当法人でも、復興支援のボランティアを派遣したり、被災された家庭の入園受け入れを行ったりしています。一刻も早く日常生活を取り戻せるよう、皆が力を合わせる必要があると感じています。

6月22日に行われた赤磐市障害者自立支援協議会(ピーチネットあかいわ)のそだつ部会では、サポートブック(※)の活用をテーマに、話し合いや情報共有の場がもたれました。サポートブックの有用性や活用方法などについての様々な具体例が挙げられた中に、災害時など突然のイレギュラーな場面で困らないためにいつも持たせているという話がありました。ちょうど大阪での震災があった直後だったこともあり、私の中でも、『なるほど』と腑に落ちる部分がありました。ただ、それ以上に、その方が言われた続きの言葉が印象的でした。「実際には、怪我をしている人が優先的にケアされるんですよ。障がい児者に焦点を当てた話し合いだったので、私の頭の中も無意識に偏っていましたが、冷静なその一言にはふと立ち止まって考えさせられるものがありました。実際に、現場では命に危険のある人が優先されるのは当たり前のことかもしれません。衛生面の問題もあり身体的なケアはもちろん重要ですが、それだけでなく、“いつも通り”の人や物、場所などの環境があるということ、障がいの有無に関係なく多くの人が救われるのではないかと思います。決して不服や不満があっても言われたようにはありませんでしたが、高齢者や小さなこども、妊婦の方、障がいのある人など、生活のしにくさのある様々な人がどんなケアを必要とされるのか、理解が広がるといいなと思いました。「安心できる居場所」——こぶしを家のモットーでもあります。今一度、自分に何が出来るかを考え、一歩を踏み出したいと思います。

上原 咲季



※ サポートブックとは、お子さんについての普段の様子や関わり方、知っておいてほしい情報を、支援者と共有しやすくするためのツールです。

～7月の誕生会～



7月の誕生児はなんと8人！いつもより多くの子どもたちを祝った今回の誕生会でしたが、みんな一人ひとりの年齢を大きな声で数えたり拍手したりと素敵な雰囲気や笑顔で参加していました。誕生会後のお楽しみは戸外で水風船的あて。用意された的に向かって水風船を投げていました。水風船が勢いよく的に当たってパシャッと音のする爽快感。夏ならではのあそびを楽しみました。



ほっこり にっこり エピソード



根っこの広場には「カメダ」と「キビ」と言う名前のミドリガメが2匹います。このカメたちは、カメダの上にキビが乗ったり、追いかけて合ったりするほど仲良しです。

そんなカメの姿を見て、子どもたちは「見て、見て。カメさんの上にカメさんが乗っているよ。」と笑いながら伝えにきます。また子どもたちは、カメにご飯をあげることが好きで、私の顔を見る度に「カメさんにご飯あげる？」と聞いてきます。ご飯をあげる時、カメが食べるのをじっと見つめ、カメが食べると「食べた！食べた！」と嬉しそうに言うので「A君のくれたご飯が美味しんだって。」と返すと「かわいいね！」と満面の笑みが見られます。

子どもたちはカメの水替え掃除も手伝います。カメを持つときに平気な子、恐る恐る持つ子様々です。カメをバケツに移すときに上の方から落とすとしてしまい「今度は、こうやって優しくいれてあげようね」と伝えると、上から落とすことがなくなりました。

生き物の飼育を通して、小動物の立場になって考えたり、思いやったりする内面成長を大切に楽しく飼育していきたいと思いました。

下野 尚子



7月のBESTショット！



「これ見てー！」元気な声で子どもに呼ばれ、職員が振り返ってみると、なんとハート型のきゅうりがありました。実はこのきゅうり、こぶしの畑で育てたきゅうりなのです。植えるところから水やり収穫、クッキングまで、みんなで協力して作ったきゅうりには、子どもたちの愛情がたっぷり注がれているのだから、と感しました。

夏休み、プールが始まりました。今年からは午後からの活動で毎日プールに入っています。水を掛け合ったり、水に顔をつける練習をしたり、カップや空き容器などで水を汲んで遊んだり、思い思いに楽しんでいます。「わぁー」と大きな声を出しながら思いっきり遊んでプールから上がると、身体も気持ちもなんだかすっきりします。



わたしのつぶやき

@Matsumoto Mizuho

私は四季の中で夏が一番好きです。夏祭り、花火大会、土曜夜市・・・楽しい行事が満載でワクワクしてしまいます。が、この夏の暑さは本当に身体に堪えますね。子どもの頃の夏ってこんなに暑かったかなとか歳をとったせいかなとか、いろいろ思うところはありますが、子どもたちとプールに入っていると、やっぱり夏っていいなあと感じます。

お悩み・要望 相談コーナー

東備支援学校の運動会にこぶしの家のスタッフの方たちが来て下さり、子ども達の励みになっています。来てくれただけでもうれしいし、見守ってくれている中競技できるのも嬉しいのではないかと思います。実習先にも、来てくれてうれしかったです。

→こぶしの家での子どもたちの姿だけではなくいろいろな場面での様子を見たり聞いたりしながら、子どもたちの丸ごとをしっかり受け止めていきたいと思っています。運動会等に出向いて行くことが子ども達の励みになっているのご意見、大変嬉しく思います。ありがとうございました。